

## 第12回埼玉緩和薬物療法研修会参加者アンケート集計結果

開催日時： 2017年11月24日（金） 18：45～20：45

開催場所： 埼玉県総合医局機構 地域教育センター

情報提供 「ナルサス錠・ナルラピド錠について」

第一三共(株)

講演： 「在宅医療における薬剤師の役割」

ウエルシア薬局調剤介護事業部 小原 道子 先生

特別講演： 「広がるオピオイドの選択肢～ヒドロモルフォンをどう位置付けるか？～」

埼玉県立がんセンター 緩和ケア科 部長 余宮 きのみ 先生

総合評点

3.6

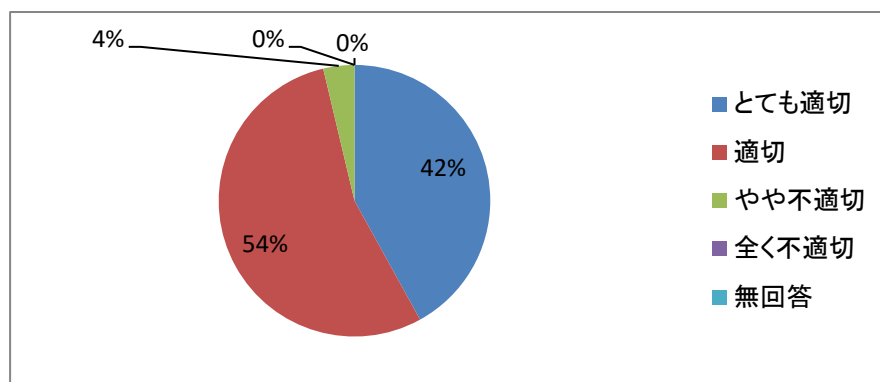
(4件尺度)

研修者数	アンケート提出数	アンケート回収率	アンケート意見あり（枚）
84	81	96%	15

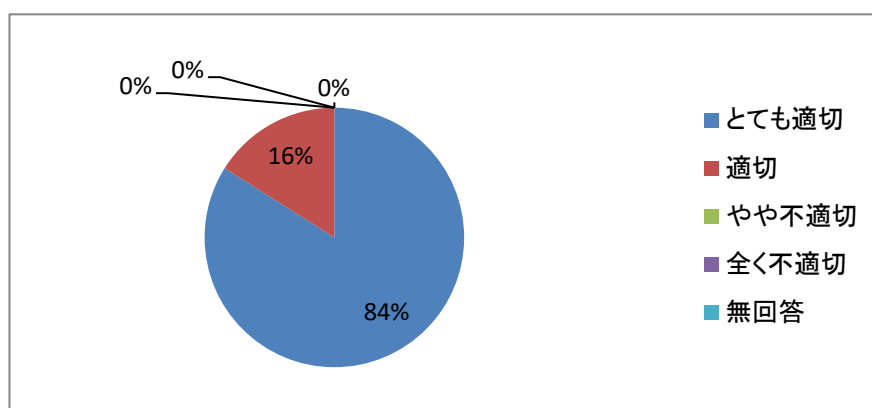
評価記入---4. とても適切 3. 適切 2. やや不適切 1. 全く不適切

### 1. 講演テーマについて

1-①	とても適切	適切	やや不適切	全く不適切	無回答	平均
	34	44	3	0	0	3.4

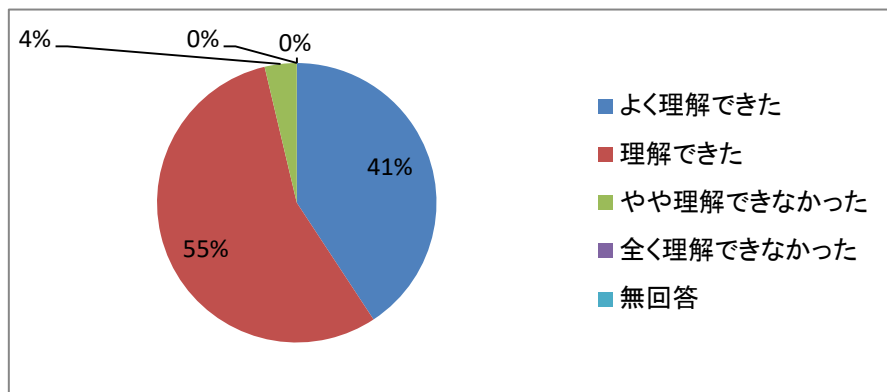


1-②	とても適切	適切	やや不適切	全く不適切	無回答	平均
	68	13	0	0	0	3.8

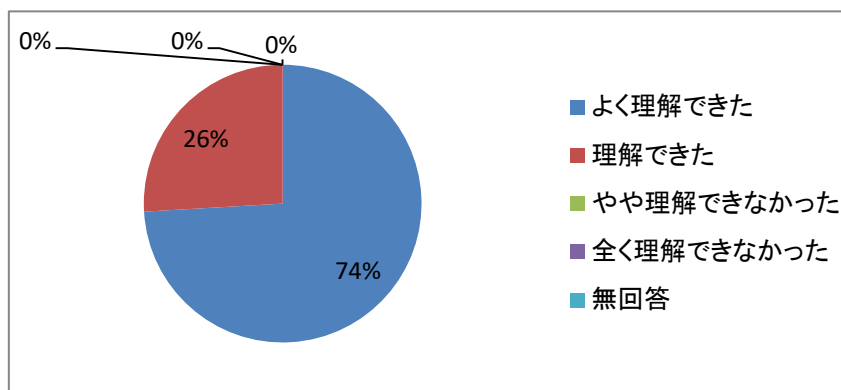


## 2. 講演内容について

2-①	よく理解できた	理解できた	やや理解できなかった	全く理解できなかった	無回答	平均
	33	45	3	0	0	3.4

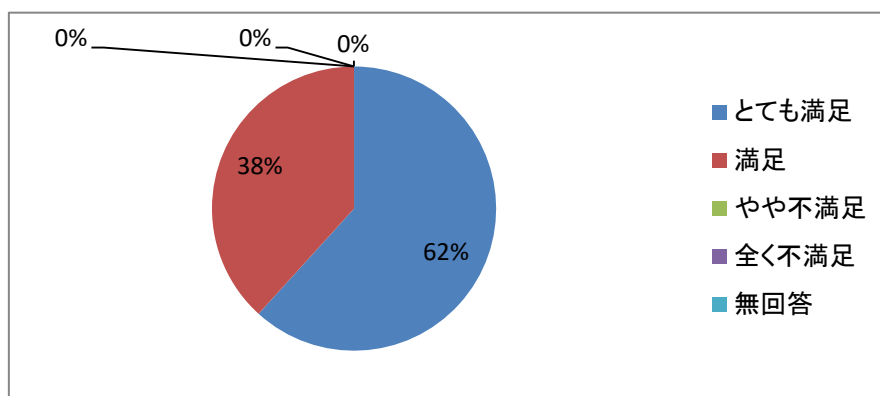


2-②	よく理解できた	理解できた	やや理解できなかった	全く理解できなかった	無回答	平均
	60	21	0	0	0	3.7



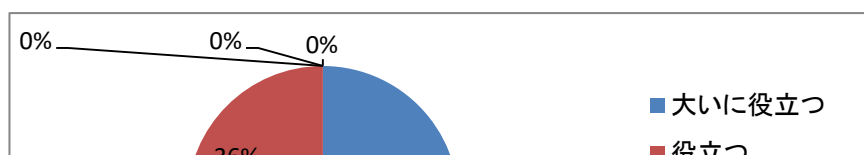
## 3. 本研修会の印象について

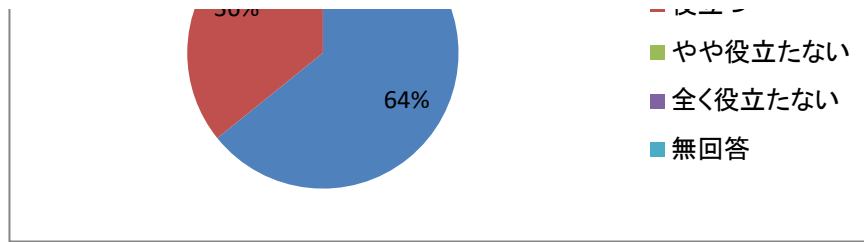
3	とても満足	満足	やや不満足	全く不満足	無回答	平均
	50	31	0	0	0	3.6



## 4. 本研修会で学び今後の業務に役立つか

4	大いに役立つ	役立つ	やや役立たない	全く役立たない	無回答	平均
	52	29	0	0	0	3.6





## アンケート意見（15枚）

<b>1. 講演テーマについて</b>		
1-①	小原さんのような立ち位置になれる薬剤師は何%いるのか？	1
	在宅訪問できる薬剤師をもっと増やすべきだと思う	1
<b>2. 講演内容について</b>		
2-①	ウエルシアハウスの取り組みは初めて知ったので、広げていきたいと思った	1
2-②	強オピオイドが増える中、使用の位置付けを分かりやすく説明してくれたのでよかった	1
<b>5. 今後取り上げてほしいテーマについて</b>		
	CKD	1
	眠気	1
	睡眠薬の使い分け	1
	緩和領域での補助薬について	1
	終末期医療における薬薬連携	1
	薬薬連携など、連携した症例報告	1
	在宅医療する患者に病院薬剤師はどう関わっていくかの事例や注意すべき点など	1
<b>6. 本研修会で気づいたこと・質問・希望</b>		
	実臨床の話聞くことができてよかった	1
	HMだけでなく、オピオイド全体について考えるきっかけになった	1
	今後も余宮先生の研修会を開催してほしい	1
	開始時間をもう少し遅くしてほしい	1
	時間が長いので、講演の間に5分程度の休憩がほしかった	1
	演者の後ろが入場口だったので、途中入場の人気が気になった。パーティションでもあればよいと思う	1